

50周年記念 国際シンポジウム「今、子どもの本は世界とどうかかあるのか」

第1部は、世界の子ども本の作家・画家のみなさんからの短いメッセージ動画をご覧ください、第2部は、前半で提起された事柄をもとに、子どもの本と世界の関わりについて、子どもの本の作り手である、作家、写真家、翻訳家が論じます。

日時 | 11/16 (土) 14:00 ~ 16:00

会場 | 出版クラブビル (東京都千代田区)

ビデオ出演 | デイヴィッド・アーモンド (イギリス)、ジャクリン・ウッドソン (アメリカ)

デボラ・エリス (カナダ)、グスティ (アルゼンチン)、ピーター・シス (チェコ)、ラフィク・シャミ (シリア)

曹文軒 (中国)、ビヴァリー・ナイドゥー (南アフリカ)、キャサリン・バターソン (アメリカ)

降矢なな (日本)、クォンユンドク (韓国)、エミリー・ロッド (オーストラリア)

登壇者 | 岩瀬成子 (作家)、長倉洋海 (写真家)、さくまゆみこ (翻訳家)



岩瀬成子



長倉洋海



さくまゆみこ



J・ウッドソン



D・エリス



P・シス



R・シャミ



K・バターソン

50周年記念 絵本作家イベント

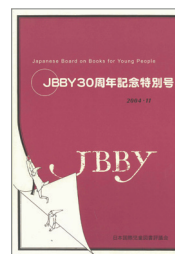
絵本作家のみなさんによるイベントを計画中。日本のみならずどこからでも参加できるようオンラインで開催します。

日程 | 12/15 (日) / オンライン

50周年記念出版など

■ 50年史

JBBYの半世紀を記録した「50年史」を刊行します。年表のほか、国内外の子ども本関係者の書きおろしエッセイ、「会報」既刊からの抜粋原稿も収録します。また、国際アンデルセン賞をはじめとするIBBY(国際児童図書評議会)各賞の受賞者一覧など、資料的にも充実した1冊です。



左から10周年(1984)、30周年(2004)、40周年(2014)の会報

■ ブックガイド

JBBYが毎年、選書・刊行しているブックガイド「おすすめ!日本の子ども本」「おすすめ!世界の子ども本」が単行本になって小学館から出版されます。テーマ別に分類し直し、約300点を掲載します。

JBBY 50th Anniversary

2024年

日本国際児童図書評議会 (JBBY)

創立50周年



物語をつばさに
想像を力に
あらたな はじまりへ

一般社団法人日本国際児童図書評議会 (JBBY)

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-32 出版クラブビル

03-6273-7703 info@jbbby.org https://jbbby.org/



50周年を迎えて



JBBYは、国際児童図書評議会（IBBY）の日本支部として1974年に誕生しました。以来、「子どもの本を通しての国際理解」「平和な未来をあらゆる子どもに」というIBBYの理念のもと、日本と世界の架け橋となる事業を行ってまいりました。国内でも、「子ども・本・世界」をキーワードに、幅広い活動を推し進めております。

50周年を記念し、これからのさらなる50年を見つめながら、様々な記念事業を計画しました。一緒に祝っていただけましたら幸いです。

JBBY 会長 宇野和美

国際子どもの本の日

ポスターとメッセージの発信／キックオフイベント



4月2日の「国際子どもの本の日」には、毎年IBBYに加盟する国々が持ちまわりで、記念ポスターとメッセージを制作し世界中に配布します。2024年は日本が担当国となりJBBYが作成しました。JBBY会員の国際アンデルセン賞作家、角野栄子さんによるメッセージと、同じく会員のスロバキア在住の絵本作家、降矢ななさんによるポスターが、世界中に届きました。

子どもの本の日フェスティバルでは、50周年企画キックオフとして、2022年国際アンデルセン賞作家賞を受賞した、韓国の絵本作家スージー・リーさんをお招きし「スージー・リー 絵本がつなく世界」と題する講演会も実施しました。

日時 | 3/17 (日) 13:00-15:00

場所 | 日比谷図書文化館（東京都千代田区）



スージー・リー

記者会見（4/19）と世界の子ども本展示

出版クラブビル3階のクラブライブラリーで、世界の子ども本を展示します。IBBYに加盟する国と地域が外国に紹介したい本を選んだIBBYオナーリスト160点のほか、期日限定で、IBBYが選定したバリアフリー児童図書の最新版40点もお披露目します。

記者会見では、2024年国際アンデルセン賞受賞者の発表など、直前にポーロニヤで行われたIBBY記者会見の報告のほか、JBBYが50周年を記念して企画した事業の数々をご紹介します。子どもの本で世界とつながることの意義をお話します。

展示期間 | 4/2 (火) ~ 5/31 (金)

場所 | 出版クラブビル・クラブライブラリー（東京都千代田区）

記者会見 | 4/19 (金)



50周年記念連続講座「日本の国際アンデルセン賞受賞作家たち」

毎年開催している「JBBY国際アンデルセン賞と世界の子どもの本講座」では、JBBY創立50周年を記念し、これまでに同賞を受賞した日本の作家と画家をとりあげます。第1回、第2回、第3回は安野光雅さん、まど・みちおさん、赤羽末吉さんの作品にくわしく、親交のあった方々を講師に迎えます。第4回、第5回は作家の上橋菜穂子さん、角野栄子さんからお話をうかがいます。



赤羽末吉
1980年画家賞



安野光雅
1984年画家賞



まど・みちお
1994年作家賞



上橋菜穂子
2014年作家賞



角野栄子
2018年作家賞

いずれもオンラインと対面 会場 | 出版クラブビル（東京都千代田区）

第1回	5/18 (土) 14:00-16:00	時代の寵児 安野光雅の世界 ～美術館の仕事から学んだ安野本の面白さ	廣石修（元安野光雅美術館副館長）
第2回	6/8 (土)	まどさん、まどしてる	市河紀子（フリーランス編集者）
第3回	7/21 (日)	絵本画家 赤羽末吉の誕生とその頃	赤羽茂乃（赤羽末吉の研究者） 荒川薫（元福音館書店編集者）
第4回	9/14 (土)	世界のしらべ 物語の灯り	上橋菜穂子（作家）
第5回	10/5 (土)	物語は水平線をこえて	角野栄子（作家）

50周年記念展示・国際子ども図書館共催「国際アンデルセン賞受賞作家・画家展」

国立国会図書館国際子ども図書館と共催で、「国際アンデルセン賞受賞作家・画家展」を開催、1956年の初代受賞者エリナー・ファージョンから、2022年の受賞者マリー＝オード・ミュライユ（フランス）、スージー・リー（韓国）までを紹介いたします。ラウンジおよびホールでは、日本の候補者のノミネート資料や、JBBYのあゆみがわかるパネルを展示したり、JBBYゆかりの方々によるメッセージビデオなどを上映したりします。



期間 | 10/1 (火) ~ 12/25 (水)

場所 | 国立国会図書館国際子ども図書館3階本のミュージアム / ラウンジ / ホール（東京都台東区）

■ よむ！きく！あそぶ！JBBYおすすめ☆世界と日本の子ども本 ■

会期中、IBBYとJBBYがすすめる子どもの本を多数展示し自由に手に取って読んでいただけるコーナーを設け、多言語の読み聞かせやゲーム、ワークショップなど楽しい企画もご用意します。

実施日 | 10/6 (日) 19 (土) 20 (日) 26 (土) 27 (日) 11/2 (土) 9 (土) 10 (日) 12/7 (土) 8 (日)

■ ご協賛のお願い

50周年と今後の活動維持のため、ご協賛いただけましたら幸いです。

ゆうちょ銀行 〇一八（ゼロイチハチ）支店（普通）2477506 名義 ニホンコクサイズドウトシヨヒョウガカイ

* 予定は変更される場合があります。イベントの詳細は、ホームページまたはそれぞれのちらしをご参照ください。